第60回　「食」を支える会　勉強会開催のご案内

　　　　拝啓

この度、第60回「食」を支える会の開催内容・日程が下記の通り決定いたしました。

今回は言語聴覚士により、「エコーを用いた嚥下機能評価」という内容にて講義を行って頂きます。

嚥下機能の画像評価としては嚥下造影検査や嚥下内視鏡検査があります。その中でも嚥下造影検査は嚥下機能評価におけるゴールドスタンダードと言われており、誤嚥や嚥下状態を詳細に評価することのできる優れた検査です。しかし、在宅や施設において実施は容易ではなく、また被爆や造影剤のアレルギーなどによる身体への侵襲も懸念されます。その中で近年、超音波検査装置（以下エコー）を用いた嚥下機能評価の研究が行われるようになっています。軽量化・小型化が進むエコーを在宅や施設で使用することで嚥下機能評価のスクリーニングのみでは得られない情報を画像所見として得る事ができます。

今回は、エコーを使用した嚥下機能評価として静的評価として嚥下筋群のサルコペニアに関する評価、動的評価として咽頭残留の有無や誤嚥に有無について講義させて頂きます。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

敬具

日時　Ｒ４年６月２５日（土）　　１8時から　（約１時間程度）

　　　　　　　 場所　ＺＯＯＭを用いてのｗｅｂ開催

　　　　　　　　　　　　題名　「エコーを用いた嚥下機能評価」

　　　　　　　　　　　　発表者　顕修会　すずらん病院　リハビリテーション科

言語聴覚士　　金田　大輔

＊ご参加を希望の方は、下記まで必ず所属とお名前を記載しメールを頂きますよう、よろしくお願い致します。人数確認のため、６月２１日までご連絡頂ければ幸いです。

　ご連絡を頂いた方には６月２４日までにＩＤとパスワードをメールさせて頂きます。

連絡先　三浦　康寛　　[yasuhiromiura0407@yahoo.co.jp](mailto:yasuhiromiura0407@yahoo.co.jp)

　　　　　 令和４年５月